

平成19年度完成 優良委託業務[局長表彰]

請負者	株式会社 キタック 代表取締役 中山 輝也 新潟県新潟市中央区新光町10番地2	事務所名	千曲川河川事務所
		業務名	千曲川堤防質的整備計画検討業務
		工期	平成19年 3月23日から 平成20年 3月19日まで
		請負金額	39,375千円
選定理由	<p>本業務は、千曲川直轄管理区間における浸透に対する堤防質的整備計画の策定に向け、既往検討資料や洪水における漏水履歴とその対策内容及び堤防詳細点検結果の整理とりまとめを行い、段階的な整備実施及び堤防等河川管理施設の管理に関する検討を行うものである。</p> <p>本業務の遂行にあたっては、千曲川での被災の特徴である基盤漏水現象の原因究明が必要であり、基礎地盤の現況把握が重要なポイントとなる。</p> <p>漏水現象を把握するため、米軍による昭和22年撮影の空中写真判読をはじめ、古地図・古文書や明治26年測量図の解析、最新のレーザープロファイルデータ解析等の各種解析結果と、既往地質調査結果及び現地踏査結果による照合作業を実施し多角的な検討により詳細な旧河道分布図を作成した。作成された詳細旧河道分布図と観測史上第2位の記録となった平成18年7月大洪水をはじめとする過去の漏水実績を、水防団に対するヒアリング調査も含め詳細に把握し照合を実施した。照合の結果、千曲川の漏水現象の多くが旧河道で発生していることが解明されたとともに、ヒアリング調査・地質調査結果及び解析結果より旧河道パターン以外の漏水パターンも分類した。</p> <p>以上の結果を基に千曲川における堤防質的整備が必要な区間を抽出し、破壊進行・堤防耐力から評価した堤防安全度と、漏水発生確率・想定被害規模から評価した被害リスクより堤防質的整備優先順位まで検討を行い、千曲川堤防質的整備計画を策定したものである。</p> <p>本業務の成果は、限られた予算の中で堤防強化対策を計画的に遂行する上で重要な計画となるものであり、治水計画立案に大きく寄与するものである。</p>		